

「独創的で、斬新さとエネルギーにあふれている」と評されたロシアの作曲家。ほとんど独学で作曲をし、ロシア五人組に名を連ねるも、生前は成功から遠く、生活が安定することなく42歳で亡くなった。独特な雰囲気を持つその作品は後代にも多くの影響を与え、オーケストレーションの妙手であるラヴェルは、ピアノのための作品《展覧会の絵》を華やかな管弦楽作品にアレンジした。現在ではムソルグスキーの代表作として聴衆を魅了している。

ロシア五人組のひとり

モデスト・ムソルグスキー

Modest Mussorgsky (1839–1881)

B

2024
DECEMBER
[第2026回]



ブロムナード

ブロムナードとは、遊歩道・散歩、といった意味。クラシックでは、野外で行われる開放的な演奏会や、ポピュラーな曲目を集めた演奏会、リラックスした雰囲気の演奏会などを指して「ブロムナード・コンサート」とよく言われる。《展覧会の絵》の〈ブロムナード〉は本来の言葉通りの意味で、絵を見ながらそぞろ歩く様子が描かれる。



友人の絵画を見てまわるムソルグスキー
あれ? ガルトマンの自画像も!

イラストレーション: ©IKE